

つげ義春初期傑作短編集 第4巻



[つげ義春初期傑作短編集 第4巻_下载链接1](#)

著者:つげ義春

出版者:コミックス

出版时间:2003年07月

装帧:

isbn:9784063645170

資本漫画の末期、その不安と絶望をぶつけるかのように、数々の作品を発表し続けた「つげ義春」。困窮する生活の中で、知られざる名作は生まれていった。伝説の資本時代劇シリーズ「武蔵秘話」を始め、新発見の生原稿による「女忍」収録の他、大好評の著者語り下ろし「私の近況」も収録！！かつてない“つげ義春コレクション”的決定版、ここに完結。

作者介绍:

つげ 義春 (ツゲ ヨシハル)

本名は柘植義春。1937年（昭和12年）東京都葛飾区に生まれる。小学校卒業と同時に、メッキ工場の見習工として就職。そのかたわら、漫画家を目指し1954年（昭和29年）、17歳の時に「痛快ブック」で漫画家デビューを果たす。翌55年、単行本「白面夜叉」にて本格的に漫画家活動を開始、1955年（昭和30年）から、1965年（昭和40年）にかけて、生活の収入を得るために、少年少女向けの漫画雑誌や貸本屋向けの単行本で活躍。1965年から白土三平、水木しげるらが中心となっていた雑誌「ガロ」に『沼』『チーコ』『ねじ式』等の珠玉短編を発表、一部評論家に注目されるようになる。1970年（昭和45年）ころから若者の間で“つげブーム”が起こり、一躍漫画界の籠児となる。元来の寡作のため作品は少ないが、その幻想性と叙情味溢れる独自の世界には、熱狂的ともいえる多くのファンがついており、現在もその動向を熱く見守っている

目录:

[つげ義春初期傑作短編集 第4卷 下载链接1](#)

标签

漫画

评论

[つげ義春初期傑作短編集 第4卷 下载链接1](#)

书评

[つげ義春初期傑作短編集 第4卷 下载链接1](#)